

癌化学療法輸液約束処方 脳②

癌種

胚細胞系腫瘍

レジメン名 脳002 EP (VP-16 + CBDCA)

薬品名 (商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投薬期間	休薬期間	1クール期間
ベプシド	エトポシド	VP-16	100 mg/m ²	div	DAY 1, 2, 3	5週	6週
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	300 mg/m ²	div	DAY 1		

Regimen A

[Day 0-20] po Rp. セファランチン 6mg 分3 毎食後

[Day 1] div	9:00-10:30	① ソルデム3A 500ml / 1.5 hr
	10:30-12:00	② ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 20mg + フロセミド 20mg + ナゼア 0.3mg / 1.5 <u>*ラシックスのみ別のシリンジで混注</u>
	12:00-13:00	③ ソルデム3A 500ml + <u>ベプシド(エトポシド)</u> _____ mg / 1 hr <u>*PVCフリーライン フィルターなし</u>
	13:00-14:00	④ NS 500ml + <u>カルボプラチン</u> _____ mg / 1hr
	14:00-15:30	⑤ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 20mg + ナゼア 0.3mg / 1.5 hr
		⑥ NS 50ml / 全開 フラッシュ
[Day 2, 3] div	9:00-9:30	① NS 100ml + ナゼア 0.3mg / 30 min
	9:30-10:30	② ソルデム3A 500ml + <u>ベプシド(エトポシド)</u> _____ mg / 1 hr <u>*PVCフリーライン フィルターなし</u>
		③ NS 50ml / 全開 フラッシュ

Regimen B

[Day 0-20] po Regineg A と同様

[Day 1] div Regimen A から③を除いたもの

[Day 1-21] po Rp. ラステット(エトポシド) 50mg 分1 朝食後

備考

- ①germinomaの場合、これを1クールとして6週に1クール(約5週間休薬)で3クール実施
- ②血小板減少が特に重篤である、白血球減少にはG-CSFを使用する(75or150μg)
- ③嘔気時には、ナゼア(ラモセトロン)を1日2回(0.6mg)まで使用可
- ④水分負荷でCBDCAの血中濃度が低下するとの報告がある

患者条件

- ①WBC4000/μl以上、顆粒球2000/μl以上、血小板10万/μ以上
- ②肝機能障害のないもの
- ③白金製剤に対して過敏症の既往のないもの

